

母親運動へご理解を

「生命を生みだす母親は、生命を育て、生命を守ることをのぞみ



ます」——と子供の幸せを願って昭和三十年に全国から二千人のお母さんが集まって、第一回の母親大会が行われました。以来、回を追うごとに盛んになって、昭和三十七年、第八回大会では三万人となり、全体会は急に二部制にきりかえるほどになりました。

この間、私たちは、小児マヒから子供を守る大運動を行ない、ソ連から「予防ワクチン」一千万人

分の緊急輸入をしました。そのほか、学童の夏休み保育や高校への金員入学、四十人学級、重税と高物価からくらしを守る運動、社会保障の改善などの運動を進めて、大きな成果をおさめています。

南国市でも、学校安全会の内容（学童の学校での災害保障）の改善、障害児のための教員増などの成果をあげました。

大量殺人の、あのいまわしい戦争を再び起してはならないという運動は一貫して進めてきました。特に、最初の被爆国である日本

の母親が、核戦争の恐ろしさを訴えて、核戦争の危機から、すべての生命を守ることは、いよいよ大きな課題となつてきています。

一人ぼっちの母親をなくして、「生命を守る」——この尊厳で大きな運動を、多くの実蹟をもとにさらに多くのお母さん方と手をつないで、歩み続けて行きたいと思ひます。今後とも、よろしくお願ひします。

南国市母親運動連絡会
実行委員長 西川和子

医療相談コーナー

Q & A



Q 十歳位前より胆石症と診断が出来るのでしょうか。食事との関係をおたずねします。

主婦（56歳）

胆石症について

A 胆石症は、昔から瘰（しゃく）とか胃けいれんと呼ばれ、日本人の百人のうち五〜七人は胆石をもっていると言われています。さて、この胆石とはどんな石か少し説明しましょう。

人の肝臓では胆汁という黄色で苦味のある消化液が一日五百ccか

ら八百ccもつくられ、肝臓内の細かい胆管から直径約一ミリの総胆管を通って十二指腸に流れ出ますが、その途中で胆のうというナスビ状の袋に一時的にたまり、濃縮されます。そして食物が胃から十二指腸に運ばれると、この濃い胆汁がドットと出て、食物の消化や吸収に役立つわけです。胆石とはこの

胆汁が何らかの原因で胆のうや胆管の中で固まったものであり、その成分の内容によってコレステロール系石とビリルビン系石に分類されています。

これらの胆石がどのようにして出来るかについては、個々の症例により多くの因子が複雑に重なっ

ておりますが、一般的には、コレステロール系石は脂肪分を多くとる人や過食をする人に発生頻度が高く、脂肪分の取り過ぎによる胆汁中のコレステロールの増加が重要な因子と考えられています。

一方、ビリルビン系石は胆道（胆管、胆のうなどの胆汁の通る道のこと）の炎症と関係が深く、その

主たる原因として、回虫などの寄生虫が胆道に侵入して、胆汁の流れが悪くなり、大腸菌の感染が起り石が出来ると考えられています。

この胆石の成因に関しては、脂肪摂取の多い欧米の方が日本人に比べ胆石が多く、特にコレステロール系石が大多数を占めていることや、日本人では、以前はビリルビン系石が多かったのに、戦後次第に回虫などの寄生虫が減少すると共にビリルビン系石が減少し、また食生活が欧米人に近づき、脂肪摂取の増加と共にコレステロール系石が増加していることから明らかです。

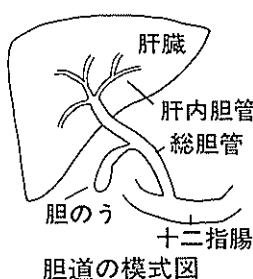
このように胆石（特にコレステロール系石）の発生を予防するには、まず脂肪分の多い食事を毎日のようにとることを避け、肥満に

年金相談所開設

国民年金、厚生年金についての相談はお気軽に

日時 9月21日(月)
午前10時～午後3時

場所 後免町公民館



胆道の模式図

〔南国市医師団 U 医師〕

ならないよう注意することが第一と考えられます。そして、このことは他の成人病（動脈硬化や高血圧症など）の予防にも役立つこととなります。

また、現在胆石をもっている人にとつて、発作を防ぐには、まずあぶらっこい食事をなるべく控え目にし、食事時間を規則正しく、大食をしないことが大切です。